

JR東労組

サークルNEWS

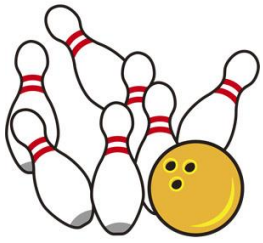
2017年12月18日

第 1 5 号

東日本旅客鉄道労働組合
サークル協議会

発行責任者：矢島 敏幸

編集者：野中 広俊



JR東労組結成30周年記念 第10回記念ボウリング大会

11月24日～25日、山形県山形市「山形ファミリーボウル」において、JR東労組結成30周年記念 第10回記念ボウリング大会及び、第11回ボウリング部総会が開催されました。10周年大会として本部ボウリング部が準備を行いました。組合員・家族・OB・役員総勢113名が参加し二日間に渡り熱戦が繰り広げられました。1日目は個人戦3ゲーム、トータルピンで争われ、A(本気でボウリング)・B(楽しくボウリング)で熱戦が繰り広げられました。2日目はチーム団体戦と榮譽をかけた委員長杯が行われました。チーム団体戦の優勝は盛岡地本Aチーム、準優勝は大宮地本Bチーム、第3位は水戸Bチームでした。榮譽をかけた委員長杯では、昨年の委員長杯の覇者、仙台地本に各地方本部が挑みました。トータルアベレージ(各地方本部の参加者÷人数)201.55で、盛岡地本が8回目の委員長杯を勝ち取りました。2位は大宮地本、3位水戸地本の結果でした。講演会は、本部氏家副委員長より現在のJR東日本の状況等の話がされました。参加者からは、「会社の状況などが丁寧に話をされたので、大変わかりやすかった。」と感想がありました。全地本の参加を勝ち取れていない現実がありますが、各地方本部と連携を取り、来年の第11回大会を全地方本部の中間の結集と、横の繋がりを更に深め、来年の大会に向けてサークルの仲間から東労組運動を創って行きます。

